社說

比島海溝の深淵に敵を葬れ

敵得十五萬の艦船を擁して比島海溝の深淵に殺到し、驀進中の敵艦隊は、我が第一航空艦隊の猛撃を蒙り、約五百隻の艦船を喪失したフイリピン海海戦の結果は、正に敵の海軍力を徹底的に破砕したものである。本日我が航空隊は、敵の大機動部隊を急襲するや、下有史以来の大戦果を挙げて敵艦隊を撃滅し、日本海軍の伝統たる雷撃攻撃の十分なる発揮を遂げたのである。而して敵の機動部隊は、この海戦により、比島海溝に一万メートルの深淵に呑み込まれたのである。

敵は、この海戦に、一万メートルの深淵に呑み込まれたのであるが、敵のこの方面に対する大攻勢は、敵の最大の企図であり、大航空戦の開始であるから、我が方は、敵がこの方面に対する大攻勢を開始するに当り、敵の機動部隊が何処に出現するかを、敵の動向を見て、敵の出現する直前に、敵の機動部隊を撃滅するの作戦を採ったのである。

敵は、この海戦に、我が方の作戦を見て、敵の機動部隊を撃滅するの作戦を採った